

**16,967人が参加しました** チャレンジデー2011

5月25日、チャレンジデー2011が開催され、市内各所で体操、グランドゴルフなどのスポーツや「芝生を歩こう!」と題した親子参加型イベントなどの事業が行われました。

チャレンジデーは、15分以上運動やスポーツをした住民の参加率を競うイベントで、日本中で実施されています。瀬戸内市は今回初めて参加しました。自主的に行う運動・スポーツについても参加と見なされるため、普段からグループで行っているウォーキングなどの参加報告もありました。

参加人数は16,967人で、参加率は目標としていた40%を上回り43.2%となりました。



芝生の上をはだして走る親子連れ(左下) / 健康体操で毎日はずらつ(右上)

**操業の安全と豊漁を祈願** 海上慰霊祭と魚供養



船上から冥福を祈る遺族ら(左上) / 漁業者や遺族などが安全と豊漁を祈願(右下)

5月28日、牛窓町漁業協同組合(牛窓町牛窓)で海上慰霊祭と魚供養が行われ、関係者およそ50人が参列しました。

海上慰霊祭は、操業中の事故で亡くなった人の魂を慰めるために行われています。事故があった前島周辺の海域7カ所を船で巡り、汽笛の音と僧侶の読経の中、遺族らが花束、酒などを流して故人の冥福を祈りました。

魚供養では、魚市場に設けられた祭壇で海への感謝と豊漁と操業の安全を祈願しました。その後、組合員の皆さんがタコ、メバルなど魚介類を同組合前の岸壁から放流しました。

**いつまでもお元気で** 牧野益夫さんが満100歳に

6月21日、翌日満100歳を迎える牧野益夫さん(長船町土師)をお祝いに、西村公夫備前県民局健康福祉部健康福祉課長と武久頭也市長らがご自宅を訪問しました。牧野さんは、「まだまだ頑張る」と述べ、家族に囲まれ笑顔でお祝い状を受け取りました。

95歳まで文具店を営み、車の運転もしています。現在は、週4日のデイサービスを利用しています。家に居るときは歌、相撲、国会中継などのテレビ番組を好んで見ます。家族の作る味噌汁と酢の物を毎日食べ、野菜もしっかり取ります。

牧野さん、これからも元気で過ごしてください。



お祝い状を手に武久頭也市長と語る牧野さん

cover photograph



6月19日、西脇海水浴場(牛窓町鹿忍)で市内の小学生以下の子どもとその家族を対象として牛窓町漁協青年部が主催する地引き網体験が行われました。参加者は、砂浜のごみを拾った後、ボートで海に投げ込まれた網の左右のロープを引っ張り、獲物を手繰り寄せました。網にかかった魚の姿が見えてくると、子どもたちは歓声を上げていました。

今月の  
表紙



問 政策調整課 : 0869-22-1113

**環境に優しいライフスタイルを** 環境フェスタinせとうち



自転車をこいで発電を体験する子どもたち(左下) / 種類によって明るさが違う電球(右上)

6月5日、ゆめトピア長船で環境フェスタinせとうちを開催しました。多くの親子連れらが訪れ、省エネルギーやごみの減量を取り入れた生活習慣について、楽しく学んでいました。

照明の明るさを比べるコーナーでは、参加者は白熱電球、蛍光灯型電球、LED電球の明るさの違いを実感していました。

電気自動車の試乗体験、圧力鍋や鍋帽子を使ったエコクッキング、省エネ相談なども行われました。子どもたちには、自転車をこいで発電を体験するコーナーや環境をテーマにした人形劇が人気でした。

**訓練の成果を発揮しました** 岡山県消防操法訓練大会

5月15日、岡山県消防操法訓練大会が岡山県消防学校(岡山市)で開催され、瀬戸内市消防団長浜分団から5人の選手が小型ポンプ操法の部に出場しました。

大会では、ヘルメット、活動服、足袋、ゼッケンのいでたちの選手たちが機敏な動きでホースを伸ばし、火点と呼ばれる標的を目掛け放水姿勢を取り、緊張感ある動作を披露し、休日・夜間に重ねてきた訓練の成果を発揮しました。

上位入賞を果たすことはできませんでしたが、訓練・大会を通じて災害現場で迅速に対応するための技術が向上し、絆が深まりました。



筒先を構える的場弘倫指揮者と駆け寄る山口勝1番員(左下)

左から時實桂吾3番員、神宝誠之2番員、末廣学補助員(右上)